



## どんな学校？

課程： 全日制普通科

連携型中高一貫校及び高校大学連携事業を通じ、愛川町立3中学、神奈川工科大学、東京農業大学と連携しながら、多様な教育活動を行っている。

コミュニティ・スクールとして地域に開かれた教育課程を先取りし、インターンシップやボランティア活動を行うことで地域社会に貢献できる人づくりをめざしています。



## どんなメンバー？

学校 地域連携サークル  
(連携生徒を中心とした生徒組織)

地域 公益財団法人  
相模メモリアルパーク



## どんな団体？

<公益財団法人 相模メモリアルパーク>

愛川町三増にある霊園で、良質な墓地を開発・提供及び管理等を行うことで、県民の墓地需要に応え、地域の福祉向上に寄与することを目的としています。

○チーム・メモリアル

東京ドーム4個分の広い霊園の景観・環境を維持するため、花木の手入れや備品の安全管理、ごみの収集などを行っています。



## はじめたきっかけは？

本校は、平成28年度からコミュニティ・スクールを、平成30年度から地域学校協働本部をそれぞれ設置し、学校運営協議会を活用した地域との協働による学校経営の先導的なモデルづくりに取り組んでいます。

地域協働活動に積極的に取り組んでいる本校の実績に興味をもった相模メモリアルパークさんから、施設内の環境整備（花壇整備）のお手伝いをする機会をいただきました。

この取組は、本校のスクール・ポリシーである、「自分が暮らす社会・地域に貢献できる力」を育成する機会と受け止め、連携生徒（※）を中心に有志生徒を募りました。

また、花壇整備に使用した花の苗は、同じ県立高校である神奈川県立中央農業高等学校から購入することになりました。

※ 愛川町立3中学校の生徒を対象とした連携募集による入学者選抜で入学した生徒



# すくコミ!

～コミュニティースクール事例集～



学校名

愛川高等学校

活動名

中央農業高校の花で  
ボランティア活動  
(地域連携部会)

神奈川県教育委員会教育局  
指導部高校教育課高校教育企画室



この冊子はホームページにも記載しています →

# 取組紹介

## 取組内容

時数	内 容
1	相模メモリアルパークの提案を機会に、校内でボランティアを募集
2	活動内容は、相模メモリアルパークの花壇整備に決定
3	相模メモリアルパークの職員（チーム・メモリアル）の方と花壇整備を実施
4	地域貢献の経験を生かして、生徒の学びを広げ、学校間連携へ

※2022年は5回実施予定

## 1 HOP

2021年7月

相模メモリアルパークから依頼され、有志メンバーを募集。連携生徒を中心に、地域貢献に興味のある5名の生徒が参加を希望。

先 生 の 思 い  
生徒が地元に興味を持ち、自分たちの力を発揮してほしい。地元との協働の中で、生徒を育成したいなあ。

## 2 STEP

2021年7月～

相模メモリアルパークでの活動内容が、花壇整備に決定。

有志で集まり、活動内容を検討していたところ、校長先生から、自分たちと同じ県立高校の生徒が花の苗を育てていて、その苗が購入できることを知る。



## 3 JUMP

2021年12月～

相模メモリアルパークの職員（チーム・メモリアル）の方と一緒に、22個のプランターに県立中央農業高校から購入したパンジーとビオラを植える。そのプランターは、メモリアルパークの入り口に飾ることに！



## 4 FLY

近隣施設をその職員の方とともに整備することで、地域貢献の意識が生まれた。県立中央農業高校の生徒が育てた苗を使用することができ、地域だけでなく、他校への貢献にもつながった。

今後は、愛川高校と中央農業高校とが一緒に活動できれば、取組の幅が広がるのでは！

### 生徒の感想

学校の近くの施設で活動できたことや、メモリアルパークに来られた方が喜んでくださったことがうれしかった。県立高校の生徒が育てた苗を使ったので、ボランティアや地域貢献には色々な方法があると思った。

### 地域の感想

以前から地域連携の活動を推進している高校ということで注目していました。地元の生徒さんにお手伝いしていただき、飾ることができた色とりどりの花が、施設を利用される方々の目を和ませ、好評でした。